

# 日本共産党 西宮市会議員団ニュース

(発行)

日本共産党西宮市会議員団 (2012. 4. 1 NO. 585)  
西宮市六湛寺町10-3 (市役所内) TEL-0798-35-3368  
FAX-22-7815 Eメール・nmc30547@nishi.or.jp  
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

## エアコン整備実現

# 中学校に続き、小学校でも整備へ



### 小学校も27年度から整備していくと、前向きに「方針変更」表明

3月議会が26日に閉会しました。今議会には中学校普通教室へのエアコン設置を25年度・26年度の2カ年で進める予算を計上しました。猛暑が続く中、快適な教育環境をと市議団をはじめ、市内の女性団体からも実現を迫っていたもので、本当に良かったと思います。

ところが、昨年の市長行政方針では小学校も同時に整

備するとしていたのに、新年度予算から抜け落ちていたことから、市議団は杉山議員が代表質問で取り上げ「小学校の整備を進めよ」と要求しました。

その後、12日の市民文教常任委員会冒頭で市教委は、中学校に続き小学校も整備すると前向きに方針変更を表明。要求をさらに前進させることができました。

## 子ども医療費助成(中学三年生)の年齢下げよ

包括外部監査  
でやり玉に

### 公立保育所は民営化進め

西宮市は中核市であることから、公認会計士などによる外部監査を実施しなければなりません。

今議会には、「子育て支援に関する財務事務について」包括外部監査の結果報告がありました。

内容は、少子化が大変であるとし、市が「子育てするなら西宮」として、支援策を行っていることを評価。

しかし、公立保育所の保育士の給与が高過ぎる、民間はもっと安いので民営化を進めよ。保育料も安いので引き上げよ。さらに、子ども医療費中学3年生までの無料制度は、県下でも良すぎるので、対象年齢を引き下げよ・・・と、言いたい放題。

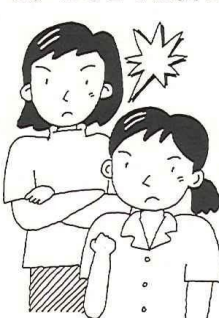


「報告書」

### 安心できる子育て環境こそ、少子化を食い止めることに!

上田議員は、監査報告に対する質疑を本会議で行い、まず「官から民へと、社会保障を切り捨ててきた小泉構造改革路線そのものだ」と指摘。

監査人に、保育現場や民間施設職員の労働条件など把握状況を問うと、ほとんど現場も見ず、「安い」とする民間施設で働く方々の実態も知らないということが判明。なんとも無責任な監査報告です。



上田議員は「少子化を憂うなら、女性の働く環境を充実させ、安心できる子育て環境をつくるために、監査人として国や県にこそ意見を言うべきだ」と、怒りを込めて指摘しました。

今議会に、同じ監査人と「包括外部監査契約」の議案が提案されましたが、市議団は反対しました。

## 日本共産党 市議団提案

### 「衆議院選挙制度の抜本改革を求める意見書」 「介護保険料抑制を求める意見書」が採択!



市議団は、野田内閣が衆議院比例定数削減を策動していることから、「現行の小選挙区比例代表並立制で、民意が大きくゆがめられている」とし、「民意をより反映する制度にすることが重要」との国への意見書を提案。民主党議員在籍の「むの会」「市民クラブ改革」が反対しましたが、賛成多数で採択されました。

また、4月から介護保険料が21%も引き上げられ大きな負担になりますが、保険料を抑制するために県で設置する「介護保険財政安定化基金(約121億円)」の取り崩しが可能になったことから、一部ではなく、さらなる取り崩しを求める兵庫県知事宛の意見書も提案。これは全会一致で採択されました。